

卒業記念



3月10日、八ヶ岳美術館の隣にある学童彫刻の森で中学校3年生が卒業記念で制作したブロンズ像の除幕式が行われました。

今年は、「夜明け」をテーマに制作を進めました。台座には、「真っ暗だった世界が だんだんと 明るくなっていく ここから世界が始まろうとしている 今こそが一步踏み出す時だ 私たちの夜明けは近い」と渡邊奏さんの詩が刻まれ、デザインは、上島美空さんの作品が選ばれました。

上位を目指して



3月13日、村上誠太郎さんが村に全日本ジュニアスキー選手権出場の表敬訪問を行いました。

村上さんは、3月25日～29日に上田市で開催されたJOCジュニアオリンピックカップ「全日本ジュニアスキー選手権大会」に出場。平日は、週4日練習に励み、土・日曜日は、志賀高原まで通い厳しい練習を行っているそうです。

村上さんは「バランスの良さが強み。速い選手との戦いが楽しみ」と抱負を述べ、五味村長は「体調管理を万全にし、頑張ってください」と激励しました。

卒業式 卒園式

中学校



3月16日、卒業証書授与式が行われました。古清水校長は「これから、みなさんには新しい世界が待っている。学んだことを生かして人生の夢を見つけ、実現してほしい」とエールを贈りました。

小学校



3月15日、卒業証書授与式が行われました。今井校長は「皆さんは、大きな可能性に満ち溢れている。中学校へ行っても、たくましく、強く、優しく成長していきましょう」とエールを贈りました。

環境教育活動に貢献



3月17日、4月から国際協力機構（JICA）青年海外協力隊として中米のホンジュラスに派遣となった中谷あい野さんが役場に表敬訪問しました。

現地では、子どもをはじめ市民を対象に、環境教育活動に取り組む予定です。

中谷さんは「ハリケーンなどの災害が多い国なので、森林や河川の保全などに関わりたい」と抱負を述べました。

五味村長は「文化の違いに驚くこともあると思うが、地域に親しみ健康に留意して活動してほしい」と話しました。

中学校 ワイン完成



3月20日、中学校で原村学の講座でワイン造りを行った生徒が役場を訪れ活動報告をしました。令和4年度に造ったワインは、生徒が一人1本ずつ自分でラベルを作成し、20歳になったときに開栓する予定です。

講座長を務めた百瀬庵凌さんは「みんなで協力して造ったワインをぜひ飲んでほしい」と話しました。

五味村長は「4月1日に開かれるワイン特区拡大とワインバレー登録の報告会でお披露目、テイストリングも行ってみたい」と話しました。

保育園



3月24日、卒園式が行われました。

清水園長は「いつも目標をもち、できないことにも挑戦出来るように頑張っていました。小学校へ行っていろいろなことに挑戦し、できることを増やし成長してください」と話しました。

こひつじ幼稚園



3月18日、卒園式が行われました。中村園長は、絵本の読み聞かせを通じて、子どもたちに「へこたれないで努力することの大切さ」を伝えました。